

かんたん設定ガイド

ソーラー給電パンチルトセキュリティカメラキット

*画像は実際の製品と異なる場合があります。

セットアップ動画

右側のQRコードをスキャンするか、下記URLからご確認ください。
<https://www.tp-link.com/support/setup-video/#cloud-cameras>

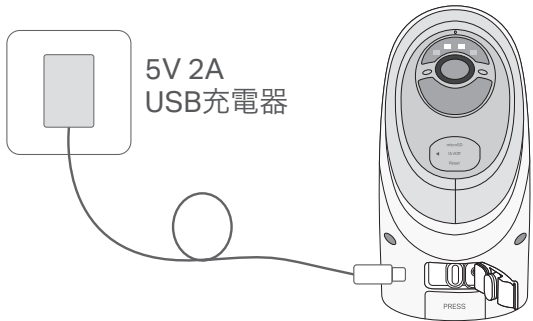


7100000133 REV1.1.0

©2025 TP-Link

1 バッテリーの充電

同梱のバッテリーは十分に充電されていないため充電してからご使用ください。
フル充電には**6時間半**ほどかかります。



注:

- ご使用前にカメラの保護フィルムを剥がしてください。
- 付属のUSBケーブル以外は使用しないでください。バッテリー性能に支障をきたす恐れがあります。
- 警告: 充電ポートのシリコン部分 (ポートカバー) を無理に引きはがさないでください。防水性能が損なわれる恐れがあります。
- USB充電器を接続すると、LEDが3秒間オレンジ色で高速点滅します。もし点滅しない場合は、充電器が本体にしっかりと挿し込まれているか確認してください。
- 充電後は必ずシリコン部分 (ポートカバー) を閉じてください。
- カメラは落下すると電源が入らなくなる場合があります。USB充電器を接続してから再度電源を入れてください。
- 設定完了後、Tapoアプリでバッテリーステータスを確認してください。

2 カメラの設定

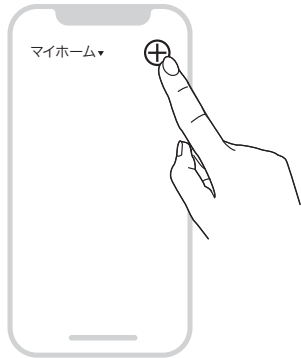
- App StoreまたはGoogle PlayからTapoアプリをダウンロードし、TP-Link IDでログインします。※IDをお持ちでない場合は、「TP-Link IDを作成」をタップしIDを作成してください。



OR



- カバーを開け、カメラの電源ボタン(左)を3秒間長押しして電源を入れます。
Tapoアプリを起動し、画面右上にある ⊕ ボタンをタップして設定するモデルを選択したら、アプリの表示に沿って設定を完了します。
※Tapoアプリがカメラを検出しない場合、設定完了までセキュリティ・VPN・広告ブロック等の通信制御アプリを無効化してください。



ステータスLEDの表示と内容

オレンジで高速点滅 (3秒間)	USB充電器に接続済み
赤点灯	起動中
赤&緑で点滅	セットアップ準備完了
赤でゆっくり点滅	Wi-Fiに接続試行中
オレンジ点灯	Wi-Fiでネットワークに接続済み
緑点灯	クラウドに接続済み
赤で高速点滅	カメラの初期化中
緑で高速点滅	カメラのファームウェア更新中

?

お困りですか？

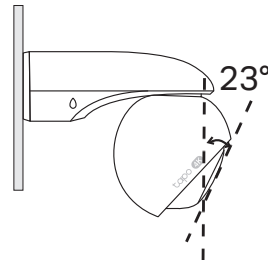
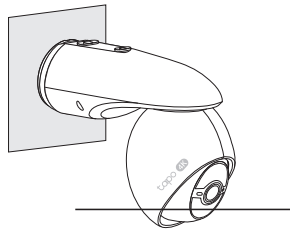
カスタマーサポートやユーザーガイド等その他情報は下記URLにアクセスするか、QRコードをスキャンしてご確認ください。

<https://www.tapo.com/support/>

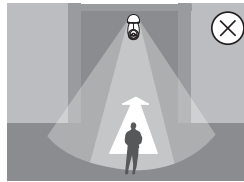
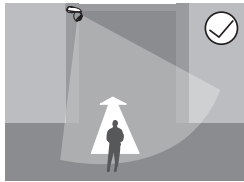


3 取り付け時の注意事項(カメラ)

- 動体検知の妨げとなるため、カメラをガラス越しに設置しないでください。
- アラートの誤作動を防ぐため、下記を参考にしながら適切な位置に取り付けてください。
 - 風で揺れる木にカメラを向けないようにしてください。
 - 車両や通行人にカメラを向けないようにしてください。
 - 街灯や太陽にカメラを向けないようにしてください。
- カメラを上下逆さまにして設置しないでください。
- モーションセンサーを水平に保ちつつ、カメラのレンズを水平から23°ほど上向き(カメラのマイクが隠れる程度)にしてください。



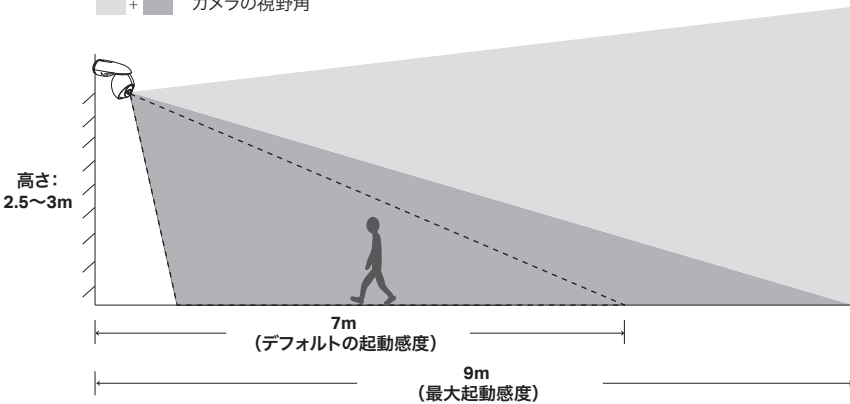
- カメラを検知対象の側面側に設置して対象がレンズの前を横切るようにすると、より適切な動体検知やAI検知が行えます。



*対象の進行方向と向かい合わせに設置するとうまく反応しません。

- 適切な検知性能を引き出すため、カメラは2.5～3mの高さに設置することをおすすめします。

- PIR検知ゾーン(デフォルトの起動感度*)
- PIR検知ゾーン(最大起動感度*)
- カメラの視野角



*Tapoアプリを起動し、デバイス設定 > 検知 > 起動感度と進むと、起動感度を調整できます。
上図の視野角およびPIR検知ゾーンは、カメラを地上から2.5mの高さに設置した場合のものです。

4 取り付け時の注意事項(ソーラーパネル)

太陽光による発電効率はソーラーパネルの設置場所や向きによって異なります。

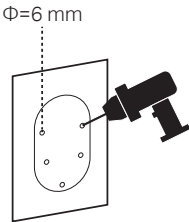
- ソーラーパネルは1年を通して最も日が当たる場所に設置してください。定期的にパネルを拭いて、ほこりやゴミを取り除いてください。
- 北半球では南向き、南半球では北向きに設置してください。ソーラーパネルの推奨設置角度は、地面に対して35°～45°です。

5 取り付け方法

パターン1:ソーラーパネルとカメラを併せて取り付ける場合

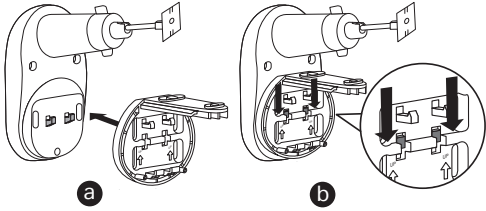
1. ネジ穴を開ける

取り付け用位置決めシールを頑丈で平らな壁面に貼り付けます。シールに合わせてネジ穴を5つ開けます。



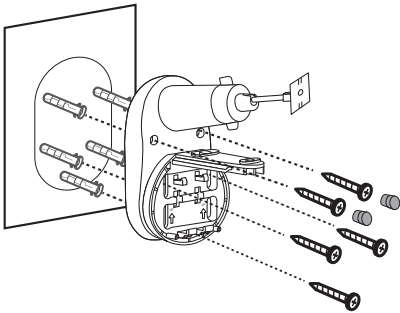
2. カメラの台座をソーラーパネルの台座に取り付ける

- カメラの台座をソーラーパネルの台座のフックに合わせて取り付けます。
- カメラの台座を下にスライドさせて固定します。



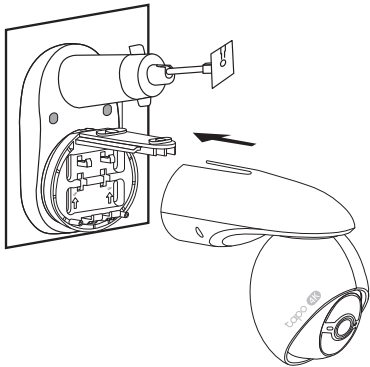
3. ソーラーパネルの台座を固定する

- 最初の手順で開けた穴にアンカーを差し込み、アンカーの上にカメラの台座を取り付けたソーラーパネルの台座を合わせてからネジで固定します。
- 上部2箇所のネジ穴にネジキャップを差し込みます。



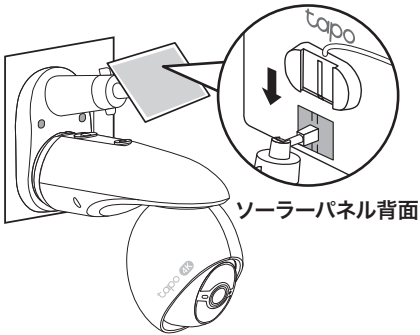
4. カメラを設置

カチッと音がするまでカメラをスライドさせて、台座に固定します。



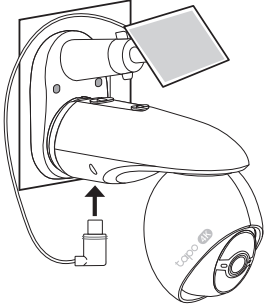
5. ソーラーパネルを設置

カチッと音がするまでソーラーパネルをスライドさせて、台座に固定します。



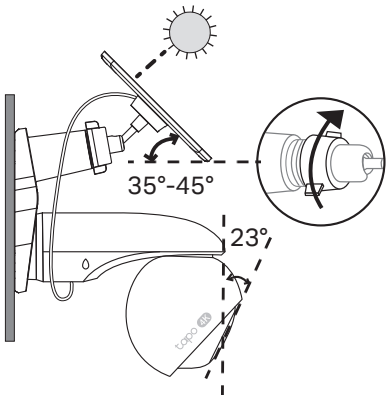
6. カメラと接続する

ソーラーパネルのコネクターをカメラの充電ポートにしっかりと接続します。



7. 角度を調整

- 角度調整用のネジを緩め、ソーラーパネルの向きを調整したら再度ネジを締めます。ソーラーパネルの推奨設置角度は、地面に対して35°～45°です。
- カメラの角度を水平から23°ほど上向き(カメラのマイクが隠れる程度)にします。

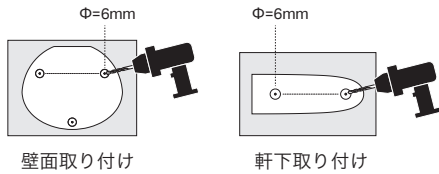


パターン2:カメラ単体で取り付ける場合

カメラの台座を使用して、カメラを壁面や軒下に取り付けることができます。

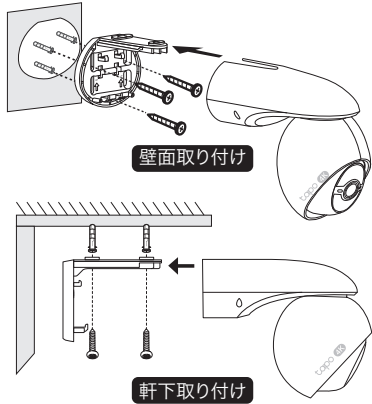
1. ネジ穴を開ける

取り付け用位置決めシールをカメラを取り付けたい場所に貼り付けます。シールに合わせてネジ穴を開けます。
壁面取り付け:3つ
軒下取り付け:2つ

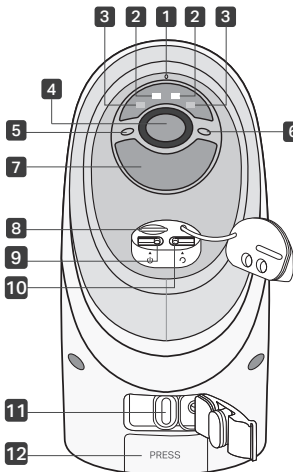


2. 台座を固定&カメラを設置

最初の手順で開けた穴にアンカーを差し込み、アンカーの上にカメラの台座を合わせてからネジで固定します。カチッと音がするまでカメラをスライドさせて、台座に固定します。



外観



1 マイク

2 赤外線LED

3 白色LED

4 レンズ

5 周囲光センサー

6 ステータスLED

7 モーションセンサー

8 microSDカードスロット

ローカルで録画する場合は、本体のカバーを開いてmicroSDカード*を挿入し、Tapoアプリで初期化してください。
*microSDカードは付属していません。



9 電源ボタン

3秒間長押しして電源のオン/オフを切り替えます。

10 RESET (リセット) ボタン

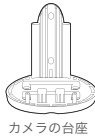
5秒間長押し: Wi-Fi設定のみをリセット
10秒間長押し: カメラを工場出荷時の設定にリセット

11 USB Type-C充電ポート

充電の際はカバーを開きます。

12 PRESSボタン

ボタンを押してカメラの台座を外します。



安全にご使用いただくために

ソーラーパネル:

- 製品を火気・高温から遠ざけてください。水やその他液体には絶対に浸さないでください。
- 本製品を分解・修理・改造しないでください。修理が必要な場合は弊社までご連絡ください。

カメラ:

- 地上から2m以上の高さに設置しないでください。2m以上の高さに設置する場合は、壁面取り付け用台座(別売り)の使用を推奨します。
- 本製品はIEC 62368-1規格に規定されたクラス2電源(PS2)または制限電源(LSP)に準拠したデバイスからのみ給電可能です。
- 損傷した充電器またはUSBケーブルを使用してデバイスを給電しないでください。
- 推奨の充電器以外は使用しないでください。
- 無線機器の利用制限がある場所で、製品を使用しないでください。
- 電源アダプターは容易に手の届く位置に設置してください。
- 付属の電源アダプター以外は使用しないでください。ご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせください。
- 製品を火気・高温から遠ざけてください。水やその他液体には絶対に浸さないでください。
- 本製品を分解・修理・改造しないでください。修理が必要な場合は弊社までご連絡ください。
- 火災報知器等、自動制御装置の近くに置かないでください。本製品からの電波で故障の原因となることがあります。
- 燃料貯蔵庫・化学プラント・爆破作業が進行中の場所等における無線製品の使用に関する制限を遵守してください。
- 製品の清掃には液体を使用せず、乾いた布のみを使用してください。
- 製品内に金属物を混入させないでください。万が一金属物が入ってしまった場合は、ブレーカーをオフにして専門業者にご連絡ください。
- 本製品は医療提供を目的としたものではありません。ペースメーカーや補聴器等の個人用医療機器をご使用の場合は、製造元にお問い合わせのうえ、外部RF(無線周波数)エネルギーから保護されているかどうか確認してください。
- 本製品を医療施設で使用しないでください。病院や医療施設では外部RFエネルギーに敏感な機器を使用している可能性があります。
- 本製品の上に重いものを置かないでください。
- 本製品を長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本製品はテレビ・ラジオ・パソコン・電話・その他ワイヤレス端末等、他の電子製品と電波干渉が起きる可能性があります。
- カメラの動作温度: -20°C~45°C (-4°F~113°F)
- 電源アダプターは周囲温度が40°C以下の屋内で使用してください。

【注意!】

安全にご利用いただくために、対応していないバッテリーと交換することはおやめください。
爆発の原因となる可能性がありますので、バッテリーを火の近くや高温の場所(電子レンジ・オープン等)に放置したり、故意に衝撃を加えたり切断したりしないでください。
爆発や可燃性液体・ガス漏れを引き起こす可能性がありますので、バッテリーを高温・空気の低い環境に放置しないでください。

本製品を使用する際は、上記の注意をご覧いただき必ずお守りください。これらの事項を遵守されなかった場合、使用者の負傷や製品の損傷を引き起こす可能性があるため細心の注意を払ってご使用ください。